

土浦市民憲章

1. たがいに信じ 助けあう
あたたかいところを そだてましょう
1. からだをきたえ 仕事にはげみ
あかるい家庭を きずきましょう
1. 自然を愛し 水とみどりの
きれいなまちを つくりましょう
1. 知性を高め 教養をつちかい
文化のみをのりを ひろげましょう
1. 伝統をふまえ 未来をみつめる
若い力を のばしましょう

にいはり

— 第14号 —

発行・編集者：新治地区市民委員会文化広報部
 事務局：新治地区コミュニティセンター内（新治地区公民館）
 TEL 029-862-2673 FAX 029-862-5516
 発行日：平成25年9月3日



間もなく竣工の新治地区公民館

本号の内容

- 間もなく竣工の新治地区公民館 … 1
- 市民委員会委員長就任挨拶と主な行事など …………… 2
- 市民委員会の活動…………… 3
- 前期公民館講座 …………… 4・5
- 新治都和交番だより・上坂田そば愛好会 …………… 5
- 幼・小・中学校の主な行事… 6・7
- 新治サッカークラブ …………… 7
- 新治の文化をたどる(13) ……… 8

新治地区公民館はほぼ工事が終了し、10月1日予定の竣工式に向けて、着々と準備を進めているところです。

125号パイパスから眺めますと、屋根に大きな太陽光パネルが設置され、その下側中央一面がガラス張りの壁面となり、車からでも目に留まる建物が新しい公民館です。玄関を入ると、正面奥に広がる2階吹き抜けの空間で、ギャラリールラウンジとして憩いの場となります。

新公民館は、床面積約1,888㎡（現施設は1,290㎡）鉄筋コンクリート建、市立図書館の分館を併設した複合施設で、ユニバーサルデザインを取り入れ、エレベーター・太陽光発電設備・雨水利用設備・蓄電設備などを備え、人と環境にやさしく災害に対応しうる施設となっています。

写真右側が図書館の分館（1階）で、蔵書数約30,000冊。同じく左側が、100人収容の集会室です。その他1階には、調理室、事務室などがあります。

2階には、24人収容の研修室が4室、同じく視聴覚室が2室、また、15畳の和室が2間あり、1間が茶室として使用できます。来たる10月19日（土）には、茶会を催しますので、ぜひお出かけください。（詳しくは、2P参照）

新治地区市民委員会委員長

岩瀬 利光

就任あいさつ



この度、市民委員会委員長に就任いたしました。極めて重職であり、身の引き締まる思いです。市民委員会

の事業運営においては子供から高齢者までと、大変幅の広い活動組織となっており、今日まで素晴らしい成果を上げた役職員の皆様方には、心から感謝を申し上げます。さて、ここ数年子供の人口が激減しており、その少子化の波が押し寄せて土浦市内、新治地区に於いて、学校の再編計画がでており大きな岐路に立っております。又、反対に高齢者人口は年々増加して大きな社会問題となっております。さまざまな問題解決については地域の皆様が、お互いに支え合って生きることが大変重要ではないでしょうか。今後、新治地区民の安心安全な明るい町づくりを目指して活動して参りますので皆様方のより一層のご指導、ご協力をお願い申し上げます。

新治地区コミュニティセンター所長

根本 元義

あいさつ

本年4月、新治地区コミュニティセンター（公民館）に着任いたしました。また同じく、指導員 林正一、非常勤職員 小室芳江が新たな一員となり、皆様方には温かく迎えて頂きました。加えて市民活動などへの深いご理解とご協力には、



H25. 8. 21 早朝の風景



(後列) 小神野 郡司 漆原
(前列) 小室 根本 林

心より感謝申し上げます。これからは、新治の山々の景色の移ろいを日々の楽しみの一つとして、10月竣工いたします新公民館を新たな拠点として、新治地区のすばらしさを積極的に発信してまいりますので、更なるご支援ご指導をお願い申し上げます。公民館では、グリーンカーテンが設置され、アサガオの花がたくさん咲いていきますので、ぜひ、ご覧ください。

新治地区の主な行事

●新治地区市民体育祭

第7回新治地区市民体育祭を次のとおり開催いたします。

皆様の参加をお願いいたします。

期日 10月13日(日)
会場 新治総合運動公園
主催 新治地区体育協会
後援 新治地区スポーツ推進委員会
新治地区市民委員会スポーツ健康部会

●新治地区コミュニティ(公民館)まつり

今年度のコミュニティまつりは、10月25日(金)から27日(日)の三日間にわたり、公民館を中心に、トレーニングセンターなどで開催する予定です。

まつりの催しは、公民館同好会、文化協会並びに新治地区の保育園、幼稚園、小・中学生による発表、作品展示などや市民会専門部会、こども会育成会、婦人学級などによる各種模擬店や昔遊びなどを行います。
ご家族そろってのご参加をお待ちしております。



●土浦市環境展

第8回土浦市環境展を次のとおり開催いたします。

この環境展には、新治地区市民委員会環境部で作成した環境マップを展示いたしますので、是非ご来場ください。

期日 11月2日(土)
会場 新治トレーニングセンター
主催 土浦市環境基本計画推進協議会

茶会を催します。

～新公民館、和室にて～

○10月19日(土)

午前10時～正午まで

※新公民館でお茶をたのしんで、みませんか。
誰でも自由参加で無料です。
ぜひご来館ください。

平成25年度

市民委員会の活動

青少年育成部

部長 滝田 富士子

今年度の活動と方針は①小中学校のPTA、青少年相談員等の同じ目的を持って活動している団体の方々と、「あいさつ声かけ運動」「さわやかマナーアップ運動」に参加し、子ども達とコミュニケーションに取り組み、安全・防犯に努めること。②毎月1回チャレンジクラブに育成部員が交代で参加し子ども達が活動しやすいように見守ること。③コミュニティまつりでは、多くの子ども達が参加できるように、模擬店の協力やゲームコーナーの充実を図って行く。また、土浦市全体の団体活動との連携を取りながら子ども達のサポートをして行きたいと思えます。市民の皆様のご協力をよろしくお願致します。

安全部

部長 市橋 鋭也

土浦市のホームページでは、市民委員会・安全部の主たる担当事項は、交通安全思想の啓発・推進、防災・防犯活動となっております。新治地区では、昨年度に引き続き、救命救急法・AEDの使用方法の講習会の他、コミュニティまつりでの駐車場整理、新春歩け会参加者の安全確保を実施します。また、コミュニティまつりでは、防災活動の一環として、煙体験の実施を予定しています。

さて、この4月、各戸に液状化危険度マップと内水(浸水)ハザードマップが

スポーツ健康部

部長 浦野 昌士

今年度、スポーツ健康部では、連絡網を活用し手の届く範囲で企画を立てていきたいと考えています。

今年度の県外歩け会は7月7日に尾瀬に行きました。

来年度以降の歩け会の行き先などご要望があれば各区のスポーツ健康部委員にご連絡いただければ検討いたします。

また、従来の通り、市民体育祭への参加協力、コミュニティまつりへの参加協力、新春歩け会への参加協力も積極的に行っていききたいと考えております。

市民の皆様のご協力よろしくお願いたします。

福祉部

部長 来田 勝典

今年度の事業計画は、去年と同様好評でした講演を主体といたします。

ちなみに去年のタイトルは、「歯と話す話」(歯周病)と「認知症」の講演でした。いづれもわかりやすく自分自身にとつて本当に参考になりました。もっともつと大勢の方に聞いて戴きたいと思えます。(あなた自身の為にも)それと、

ここ数年好評の焼き芋もコミュニティまつりではご用意致します。

さて、人間とは本当はすごく強いのかも知れません。しかし、時折弱くなってしまう時があるのです。ストレスが溜まるからです。そのストレスを解消させる為に市民委員会があり各地区の専門部がそれぞれの事業を開催しているのです。コミュニティまつりもそのひとつです。皆様方の参加を心よりお待ち申し上げます。

文化広報部

部長 宮本 勉

平成25年度の活動計画は、広報誌「いはり」14号(9月)、15号(26年3月)の発行と、各専門部行事への参加協力です。地区市民体育祭、コミュニティまつり、新春歩け会、公民館講座等、地区内の行事に積極的に出向いて取材をして参ります。

見る、聞く、知る、多くの方々に紙面にかかわって、いただきたいと思えます。そして、新治地区の情報発信の場となりますよう部員一同努力をしていきたいと思えます。

地区のみなさまのご協力の程、よろしくお願致します。

環境部

部長 佐々木 重義

平成25年度の活動計画は次の通りです。

- ①グリーンカーテン普及の呼びかけと新治地区公民館への設置及び庭木の手入れ
 - ②まちづくりシンポジウムへの参加
 - ③ポスターの作成と展示、参加
 - ④環境展参加、協力の出展
 - ⑤環境美化活動の実施
 - ・クリーン作戦(ごみ拾い)の実施
 - ・子ども達と共同作成のごみのポイ捨て防止看板の設置
 - ⑤コミュニティまつりへの協力、参画準備及びイベント参加
- 地区の皆様のご支援と環境部員の参加協力をお願いします。



平成25年度前期公民館講座

野草・薬草を楽しむ 低山ハイイク

講師 栗原 孝先生

この講座は3回開かれました。初回は新治地区からも良く見える宝篋山（ほつきょうさん）、2回目はチョット足を延ばして県北の御前山、そして3回目は愛宕神社でも知られている難台山へと、新緑輝く美しい山々をハイキングを楽しみながら野草、薬草を訪ねました。火傷に効くアオキ、利尿剤のアケビ、胃に効く野アザミ、血止めにはチドメソウなど、色々な薬草について詳しく講師の先生より説明を受け、受講生もその説明に熱心に耳を傾け、メモを取り質問し、カメラにも収めていました。

私達の身近にある多くの野草に色々な薬の効能が有ることに、驚きと感動を覚えた講座でした。特に、難台山は、雨模様の中での、ハイキングでしたが、参加者全員完歩いたしました。健康と健脚に感謝です。



初めての大正琴

講師 石井満里子先生

大正琴は、大正元年に名古屋で、生まれ、101年の歴史があるとのこと。流派は琴伝流（KINDENRYU）で、ソプラノ、アルト、テナー、バス、4種類の音色があるそうです。

講座は15名で、最少は5才（男子）と7歳（女子）で、お母さんと参加をしています。

音の長さを保ちながら、ゆっくりと楽しく練習に励んでいます。講座生の方は、新しい公民館で発表が



出来ればいいですねとのこと。夢の音色に誘われて、しばし時を忘れることができ



楽しく学ぶ野菜・果物教室

講師 田野島 万由子先生

野菜ソムリエの田野島先生の4回の講座で初回はピーマン・トマト・メロンの食べ比べをしました。

食べ比べると、味の差がはつきりわかり、生食向き、料理向きの種類があることもわかりました。

第2回目は、食べ比べの他に野菜ジュースの試飲を行いました。

第3回

目は、調理実習を行いました。第4回目は、現地見学で、野菜・果物についているいろいろな角度から学ぶことができ、大変有意義な講座でした。



親子リズム体操

講師 戸井田 昌教先生

今回紹介する親子リズム体操は、6月から8月までに6回実施されました。

参加者は、抽選により選ばれた親子25組が公民館に集合しました。講師のうさぎ先生は、ピンクのつなぎの運動着にハートのとんぼめがねをかけ、

「元気に、たのしく、なかよく」をモットーにした親子リズム体操が始まりました。リズム運動にいろいろな動作を取り入れ、軽快な音楽にあわせて、ダンスやダイエットウォークをし、お母さんの運動不足も解消されたことでしょう。



ノルディックウォーキング

講師 丸島 秀明先生

ノルディックウォーキングを体験してきました。2本のポール（ストック）を使って歩くスポーツです。ポールを使うことで、足だけではなく全身運動となり、通常のウォーキングよりも20パーセントもエネルギー消費量がアップするそうです。また、足腰への負担も軽減され、誰にでも手軽に楽しむことができます。



ゆつくりと体を整えていきま
す。脹脛や太腿、
腕にシワッと効
いてくるのが美
感できました。

始めに、ポールの使い方と足の着き方を教えてもらい、ウォーミングアップからスタートです。この段階ですでに汗が出てきました。次に、公民館から運動公園にウォーキングで移動し、グラウンドを2周しました。ポールと腕を意識しながら歩いていると、自然に背筋が伸びて、姿勢が良くなってきます。緑の中をそれぞれのペースで軽快に歩くことができました。再び公民館に戻り、最後にクールダウン。ここでもポールを効果的に使い、

自然の中で、景色や季節感を楽しみながら運動することができ、さわやかな気分が終わることができました。また、ご夫婦での参加者が多かったことも印象に残りました。

サードエイジを生きる

講師 後藤 博男先生

定年退職後、自分の居場所が無いと嘆く方がいるが、それは生きる目標を持たないからであり、人生は自分で築くものだ。使命感や制約の無い時代になるので、何かを目標とした生き方、心に余裕を持ち趣味やボランティア・スポーツと自分に合わせた生き方をするのが良い。人々に大自然に感謝を忘れず友達の絆を深める事が大事であると後藤先生は熱く語っておられました。「天上天下唯我独尊」と。



高齢者の交通事故激発!

本年6月20日現在、県内の高齢者の交通事故死者数は49人で、交通死亡事故全死者数の6割を超えている状況であります。そのうち、夜間歩行中死者数の全員が反射材を着用していなかったことがわかっております。

新治・都和交番だより

このような状況から、反射材着用推進活動がきわめて効果的で重要であることにかんがみ、土浦市高齢者クラブ連合会役員に反射材着用推進リーダー「キラリリーダー」として委嘱する式が平成25年6月21日、土浦市立都和公民館で行われ、キラリリーダー26名が参加しました。

交通事故も病気と同じ予防が大切！交通安全処方箋

無理な横断は控えましょう
夜間は反射材を身につけましょう
安全確認は忘れずに
慣れた道でも気を抜かないで



上坂田蕎麦愛好会

当上坂田蕎麦愛好会は、平成19年上坂田公民館の新築完成を機に地域コミュニティの活動の一部として設立をいたしました。蕎麦会の始めの作業は、資材類と什器類の整備でした。会津若松のそば工房の助言と指導により器材を整えました。玄そばについては、畑15ヘクタールを地主さんの好意で借り受け、耕作し収穫しました。会員相互の結束にもなりました。公民館の落成祝には地元のおそば打ちの経験者の指導により200人分の用意が出来、出席者に喜ばれました。平成20年度からは、地元の老人会や子供会等から要請を受け皆さんの笑顔が会員達の喜びにもなりました。地元四ツ葉会の協力があり良い運営が出来ました。まだ発足したばかりの蕎麦会ですが、日々勉強と研鑽をかさね地域貢献の一翼となります。



中学校の主な行事



▲“あいさつ”運動風景

9月2日	第二学期始業式
9月7日	体育祭
10月20・21日	市新人体育大会
10月11日	中間テスト
11月21～25日	1年生宿泊体験学習
11月7日	秋桜祭(予定)
12月20日	市音楽会
12月28・29日	期末テスト
1月8日	第二学期終業式
1月24日	第三学期始業式
2月20日	新入生説明会
2月27・28日	クリーン作戦
3月5日	学年末PTA
3月12日	学年末テスト
3月24日	県立高学力検査
3月27日	卒業式
3月28日	修了式

新治中学校

9月2日	第二学期始業式
10月10・11日	5年生宿泊学習
10月19日	避難訓練
10月26・27日	6年生修学旅行
10月29日	廃品回収
10月9日	1・2年生遠足
10月23日	3・4年生遠足
11月10日	就学児健康診断
11月23日	性教育講演会
11月29日	市音楽会
11月20・21日	PTA期末保護者会
11月29日	ふじさわつこ祭
12月5日	マラソン大会
12月17日	ハートちゃん集会
12月20日	第二学期終業式
1月8日	第三学期始業式
1月16日	避難訓練

藤沢小学校



▲修学旅行で“能”体験

2月3日	創立記念日
2月13日	新入生説明会
2月28日	PTA学年末保護者会
3月19日	卒業式
3月24日	修了式
9月2日	第二学期始業式
9月6日	避難訓練
9月27日	1・2年生遠足
10月4日	3・4年生遠足
10月17日	5・6年生遠足
10月24日	就学児健康診断
11月6日	性に関する講演会
11月9日	とりでまつり
11月19日	風邪予防集会
11月20・21日	土浦市音楽会
11月29日	学期末PTA

斗利出小学校



▲1年生歓迎集会風景

9月2日	第二学期始業式
9月5日	第5学年校外学習
10月18・19日	5・6年生宿泊学習
10月17日	避難訓練
10月12日	PTA廃品回収
10月17日	就学児健康診断

山ノ荘小学校



▲田宮ばやし練習風景

12月20日	第二学期終業式
1月8日	第三学期始業式
1月9・10日	県学力診断テスト
1月17日	避難訓練
1月22～24日	みそ作り
2月4日	なわとび大会
2月10日	新入生保護者説明会
2月28日	学期末PTA
3月7日	6年生を送る会
3月19日	卒業式
3月24日	修了式

幼稚園・小学校

3月5日 27日 24日 14日
 6年生を送る会
 学期末PTA
 110番の家お礼
 なわとび集会
 2月12日 20日
 新入生保護者説明会 & 交流会
 1月8日
 第三学期始業式
 避難訓練 & 防犯教室



▲運動会風景

12月20日 6日 4日 20日 21日
 第二学期終業式
 持久走記録会
 期末PTA
 市音楽会
 創立記念日
 11月11日 6日 2日 30日 29日
 クリーン作戦
 性教育講演会
 家族参観日
 芸術鑑賞教室
 いもほり



▲5月のいも苗植え風景

11月27日 20日 15日 6日 31日 30日 24日 23日 19日
 避難訓練(消防署見学)
 ふれあいデー(未就園児)
 ALT(英語で遊ぼう)
 幼保交流会
 園外保育(風土記の丘)
 土浦市博物館見学
 祖父母ふれあい会
 9月2日 5日 3日
 第二学期始業式
 避難訓練(地震対応)
 就園児健康診断
 運動会
 24日 19日
 卒業式
 修了式

新治幼稚園



▲6月のカレーパーティ風景

12月10日 11日 7日
 クリスマス会・ふれあいデー
 餅つき会
 園外保育
 (環境科学センター)
 1月8日 20日
 第二学期終業式
 第三学期始業式
 入園説明会
 2月3日 16日
 節分豆まき会
 発表会
 7日
 避難訓練(不審者対応)
 幼保交流会
 創立記念日
 3月4日 25日 18日 14日 7日
 お別れ会
 卒園式
 修了式

新治サッカークラブ

当クラブは1994年、主に斗利出小地区の子供を対象に斗利出サッカークラブとして立ち上げられました。

その後、都和南小、都和小地区の子供達へと対象を広げ、名称も現状のものへ変更され現在、小学1年生〜6年生までの75名が在籍しており、楽しく活動しています。練習は毎週土曜日9時30分〜12時30分の時間で新治運動公園にて実施しています。

活動の主題は「しっかりと挨拶ができる」「大きな声で返事をする」「話を聞く時は相手を見る」以上の3点を掲げ取り組んでいます。

サッカーと言うスポーツを通して、子供達に良い経験を残せたらと考え、日々活動しています。

いつでも、入団希望者を受け入れていきます。体験入団も歓迎です。一度見学に来て下さい。

併せてボランティアも募集中です。現地へ足を運んでみて下さい。

クラブホームページにて詳細を開示していますのでご利用下さい。



アドレス:<http://nihai-sc.jimdo.com/>

新治の文化をたどる (13)

『さあてお立ち会い』

ガマの油売りの永井兵助はこの人
元陣中膏ガマの油は、傷薬として売られていた軟膏でガマとはガマガエルである。

このガマを「鏡の前に置くと自分のあまりに醜さに驚いてタラーリ、タラーリと油あせを流す」これに蜜蝋や油を混ぜトローリトローリと煮つめた軟膏である。

江戸中期に縁日や祭りで香具師(やし)たちがガマの油を巧みな口上と演技で売るようになった。「永井兵助」もその一人で、居合い抜きの名人であった兵助は一躍有名になり名と財をなした。



永井の普門院にあつた苔むした「兵助の墓」は、兵助が息を引き取る直前に「永井村の両親の傍で眠りたい」ともらした言葉を守つた兵助の腹違いの弟の長助が、兵助の遺髪を持つてきて造つたものだと言われている。



下坂田塙家の宿り木

下坂田の塙家の門の前に、一本の古い椎の木があります。樹周りは約4m、木の樹齢は樹周りの半分であることができるそうなので、この方式で計算すると200年以上はたつものと思われれます。木の半分は枯れ

ていますが、残つた部分からは毎年新芽をだすそうです。

「寄りば大樹の陰」の言葉通り、この木は多くの生き物の住み処となつています。かつては、木の枯れた所にふくろうが巣作りをしたこともあつたそうです。

80年程前には、朽ちた樹に一本の赤松が芽を出し、根をおろしました。昭和40年代に周辺の赤松は、松くい虫の被害を受け多くが枯れてしまいました。しかし、当家の丹精もあり被害を免れることができました。現在は、大きく成長した赤松が老木の椎の木を支え、さらに椎の木には、つげや万両が宿り、寄り添つて、過ぎ行く時を見つめています。

編集後記

新しい公民館の完成が間近です。地区の出会い、ふれあい、わかち合いの場として大いに利用されたいと思います。旧公民館40年間の歴史をありがとう。広報にいばり14号発行にご協力いただきました皆様方に心より感謝を申し上げます。部員一同紙面のさらなる充実と地区の情報発信の場となりますよう努力をしてみたいと思います。ご意見・ご希望がありましたら、広報部迄ご連絡下さい。

☎(862) 2673 (公民館)
(T・M)